

2011年6月28日

各 位

会 社 名 シミック株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO 中村 和男
(コード番号 2309 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員(情報開示担当) 望月 渉
(TEL. 03-5745-7070)

治験薬製造受託サービスの強化について ～治験薬製造施設譲受の基本合意書締結のお知らせ～

当社は、第一三共株式会社（以下「第一三共」）との間で、当社の連結子会社であるシミック CMO 株式会社（所在地：静岡県島田市。以下「シミック CMO」）内に第一三共が保有する治験薬製造施設および製剤研究施設等の固定資産を、2012年3月30日付でシミック CMO が譲り受けることについて基本合意に達しましたので、お知らせいたします。

記

1. 治験薬製造施設譲受の目的

当社グループは、製薬企業の付加価値向上に貢献する当社独自の事業モデルである

PVC (Pharmaceutical Value Creator) を展開し、CRO (医薬品開発支援) 事業、CMO (医薬品製造支援) 事業、CSO (医薬品営業支援) 事業、ヘルスケア事業、IPD (知的財産開発) 事業において、医薬品の開発、製造、営業・マーケティングのバリューチェーンを広範に支援しております。

CMO (医薬品製造支援) 事業においては、シミック CMO が昨年4月に第一三共より同社連結子会社である第一三共プロファーマ株式会社 旧静岡工場の医薬品製造に関わる製造施設を譲り受けて営業開始し、他の製造拠点と併せ、ほぼ全ての剤形が受託可能な国内最大級の医薬品製造受託機関となりました。以来、製剤製造に関する技術水準の高度化及び製剤開発力の強化を図る事業方針に基づき、治験薬製造受託や製剤処方設計支援などのサービス拡大について検討を進めてまいりました。

今回、譲り受ける治験薬製造施設は、治験薬 GMP に適合したワンルーム・ワンマシンのエリア毎の独立空調を備えた施設であり、固形剤 5kg 以下と 30kg スケールの2ラインを有しております。シミック CMO が蓄積した豊富な技術とノウハウを駆使して、製薬企業に対して製剤処方設計から治験薬製造、さらには商業生産までの一括した受託サービスを提供することが可能になります。また、治験薬製造受託サービスの強化により、CRO (医薬品開発支援) 事業との連携もおこなってまいります。

当社グループは、今後も企業価値の向上に結びつくサービスの強化・充実を図り、収益基盤の更なる拡充を目指してまいります。

2. 治験薬製造施設等の概要

| | |
|--------|--|
| 名 称 | 治験薬製造施設、研究棟 |
| 所在地 | 静岡県島田市金谷東一丁目 588 番地 シミック CMO 株式会社 敷地内 |
| 延床面積 | 治験薬製造施設 約 5,300 m ² (2 階建) 研究棟 約 3,600 m ² (2 階建) |
| 主要保有設備 | 粉碎機、攪拌造粒機、流動層造粒機、打錠機、フィルムコーティング機、カプセル充填機、選別機 (錠剤、カプセル剤) ダブルブラインド包装機、PTP 包装機、各種試験機器 |

3. シミックCMO株式会社の概要

- (1) 名称 シミックCMO株式会社
- (2) 所在地 静岡県島田市金谷東一丁目588番地
- (3) 代表者 代表取締役社長 宮川 達朗
- (4) 事業内容 CMO (医薬品製造支援) 事業
- (5) 資本金 100百万円
- (6) 営業開始日 2010年4月1日
- (7) 株主の状況 シミック株式会社 (所有割合 100%)

4. 取得の相手先の概要

- (1) 名称 第一三共株式会社
- (2) 所在地 東京都中央区日本橋本町3-5-1
- (3) 代表者 代表取締役社長 中山 譲治
- (4) 事業内容 医療用医薬品の研究開発・製造・販売等
- (5) 資本金 500億円
- (6) 設立年月日 2005年9月28日

5. 今後のスケジュール

- 売買契約締結 2011年10月下旬 (予定)
- 物件引渡期日 2012年3月30日 (予定)

6. 今後の見通し

今期の連結業績に与える影響はありません。

以 上